

乳幼児視力検査-縞視力カード 例) Teller acuity card

準備物 縞視力カード・スコアシート・筆記用具他(カードを差し込む枠・ベル・音の鳴る玩具・菓子・pointing できる長い柄の玩具)

目的

ランドルト環視力検査が不可能な乳児の近距離視力の評価

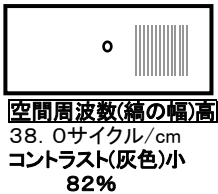
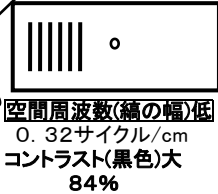
調べたが明快な記述なく、最小視認と分離閾との中間か？連続した矩形波形となる。

年齢に応じた距離(被検者の眼から覗き穴までに)被検者が最も落ち着く方法で位置させる

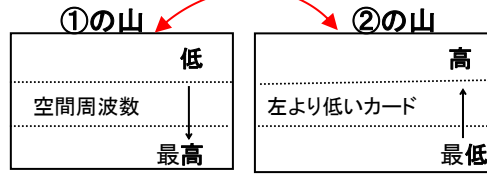
検査距離

- ・生後6ヶ月以内 → 38cm
- ・7ヶ月～3歳まで → 55cm
- ・3歳以上 → 84cm
- ・弱視の場合 → 19cm や 9.5cm に

1 サイクルは、1 組の白黒だね！



検者にも縦縞が左右どちら側にくるかわからないようにしておき、空間周波数の順番に手の届く範囲に検査用紙の正常範囲のc/cm位からで視標を二山に分けて置く



カードはいつも端を持ち、カード同士や他のものに触れないように注意！

開始する視標

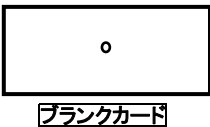
- ・生後6ヶ月まで → 0.64 サイクル/cm
- ・6ヶ月～18ヶ月 → 1.3 サイクル/cm
- ・それ以上の月齢 → 2.4 サイクル/cm
- 2歳以上は pointing 法で

こうしておけば空間周波数の低→高への移動が片山の上から他の山の上に置けば良いことになるよ。一番上の視標を1枚ずつ横にずらして分けたい所で止めれば良い。

目的が何かを考え、片眼にするか両眼にするかを決定する

片眼視力を知りたいが、アイパッチをどうしても嫌がる場合、アイパッチに好きなシールを貼る、親も一緒に眼帯する、親の膝にのせ親の手で被検者の片眼をハンカチで押さえる、ごっこ遊びにつなげるなど色々工夫すること。

カードを提示する直前には被検者が中央を見るように、音、光、玩具で注意を向けさせ、検者は、年齢に応じた比較的粗めの視標で開始すると同時に覗き穴から観察し、次にブランクカードを提示し、反応の比較をする



最初の眼の反応を見逃さないこと！ここで視標が見える時と見えない時の反応のチェックをする。

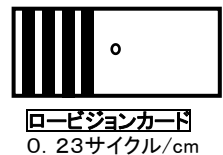
YES 見えた反応はあるか？ NO



検者は被検者の眼の動きの後で正解を確認すること。眼の反応によっては、視標を飛ばしてOK！

一枚のカードにつき少なくとも2～3回提示して2/3以上をpassとし、順次粗い→細かい視標に進み、仮の判断をスコアシート(別紙①に記載例あり)に記入する

ロービジョンカードを見せ、見えるまで38cm→19cm→9.5cmと距離を縮める



YES 見えた反応はあるか？ NO

例) 被検者の反応が微妙になってきた！

- ・ミルクを飲んでいる最中はけっこう効果あり。
- ・玩具は中央に提示する。
- ・子どもを誉めよう。
- ・色々工夫しよう！

1つの視標の回数を多くしたり、粗い視標に戻ったりして確認をする

検査した眼と距離を記入し「見えた」とのみ記載する

ロービジョンカードを眼前で動かしてみる

結果・記載例)

視力結果の用紙参照

ロービジョンカードにてLV=見えた(19cmで)

視運動性眼振が引き出せたら、そのコメントを記載しておく

補足

ブランクカードの用法について

- 検者が被検者の眼の動きを判断出来ない場合に有用である。
- ①眼振又は眼や顔があちこちに揺れる被検者に対して、反応の差で区別がつく。
- ②全てのカードをpointingする被検者に対して、ブランクカードの存在を教えることができる。

目標

検査は片眼5分以内で！！

分子：検査距離、分母：検査に用いた視標を1.0の人が判別出来る距離(フィート)

裏面の記載について

19.0cy/cm: 1cm幅に38本白黒
At38cm 55cm 84cm: 検査距離
20/45 20/32 20/21: 分数視力
13.0、19.0、28.0cpd: cycles/degree

結果例 添付の説明書より

検査日

被検者の氏名 **John Doe**

検者名 **Mary Smith**

生年月日(誕生日) **3/10/87**

出産予定日 **6/10/87**

出産予定日からの年齢(矯正年齢) **18 months**

検査距離 **55 cm**

受診回数 **3**

性別 **(M) F**

両眼

左眼

右眼

矯正レンズを使用

再検査の是非

カルテNo.など

支持者

Is this a retest? YES **(NO)**

Test #1

Test #2

Test #3

OU OD OS (circle 1) SC CC OS

low vision card

0.32

0.43

0.64

0.80

1.3

1.6

2.4

3.2

4.8

6.5

9.8

13.0

19.0

26.0

38.0

BLANK

Raw score: cy/cm for finest grating seen: OD: **?** OS: **0.64** OS: **4.8**

Comments about test: **Good tests for OD and OS. High confidence that there is a difference between eyes.**

生点 最高矯正視力 cy/cm

評価の信頼性

寸評・気づいたこと

最高視力

明解

判断が難

曖昧に見える

応答不明

落ち着きなし

同様

判断が難

限界

不明

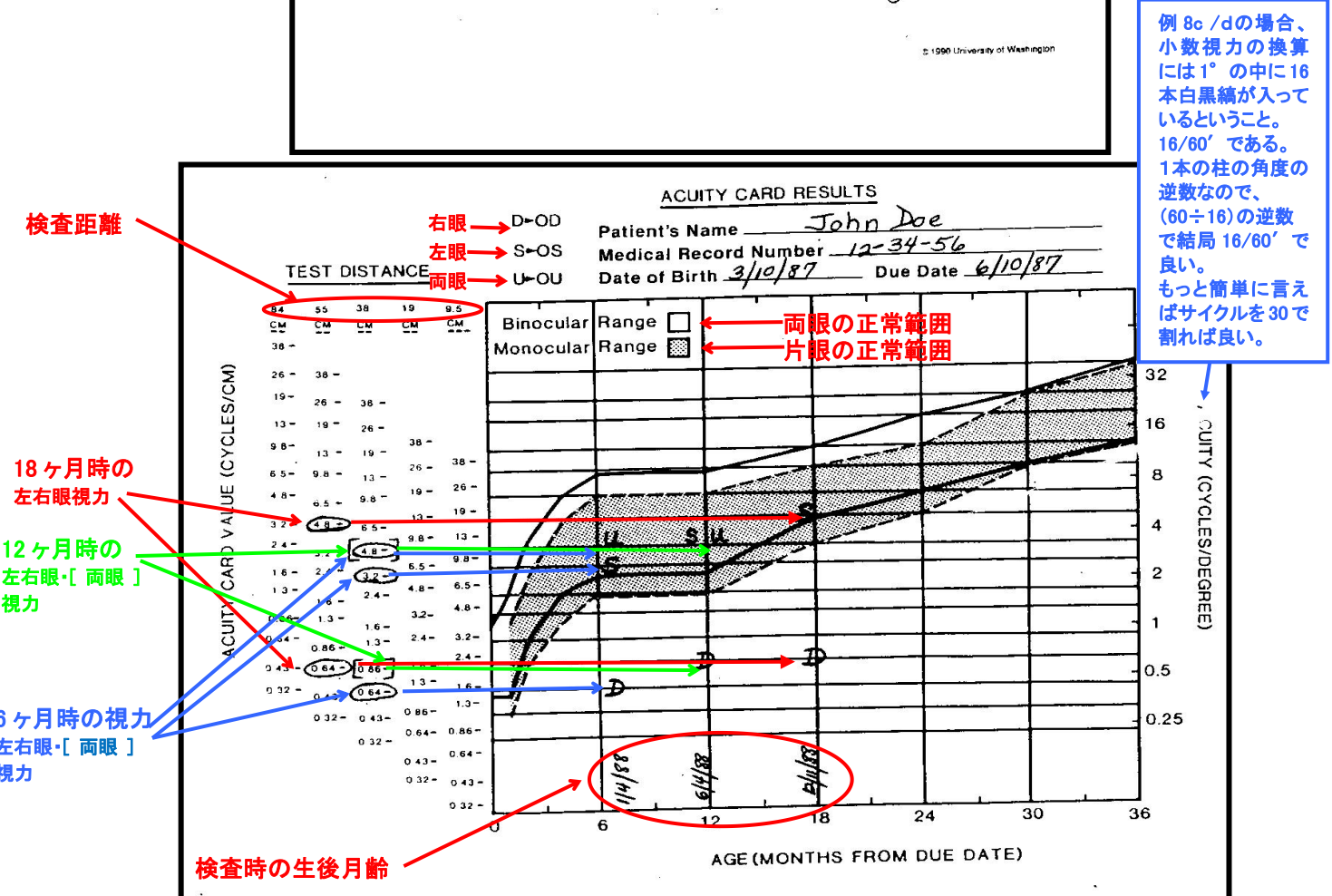
判定した右眼視力値

判定した左眼視力値

集中力なし

眠気

不注意・意欲なし



TELLER ACUITY CARD SHEET

SCORE SHEET

Patient's Name _____ Test Date _____

Tester _____ Holder _____ Birthdate _____ Due Date _____

Age at test (from Due Date) _____

Child's Chart # _____ Sex: M F Test Distance _____

Is this a retest? YES NO Visit Number _____

cy/cm	Test #1				Test #2			Test #3		
	OU	OD	OS	(circle 1)	OU	OD	OS	OU	OD	OS
	SC	CC	(circle 1)		SC	CC		SC	CC	
	Indicate type of lens									
low vision card										
0.32										
0.43										
0.64										
0.86										
1.3										
1.6										
2.4										
3.2										
4.8										
6.5										
9.8										
13.0										
19.0										
26.0										
38.0										
BLANK										

Raw score: cy/cm for finest grating seen: OU: _____ OD: _____ OS: _____

	5 (high)	4	3	2	1 (low)	too fussy to finish test	too sleepy to finish test	too inattentive to finish test
Confidence OU:								
in OD:								
estimates OS:								

Comments about test:

検査用紙-2

ACUITY CARD RESULTS

D=OD

Patient's Name _____

S=OS

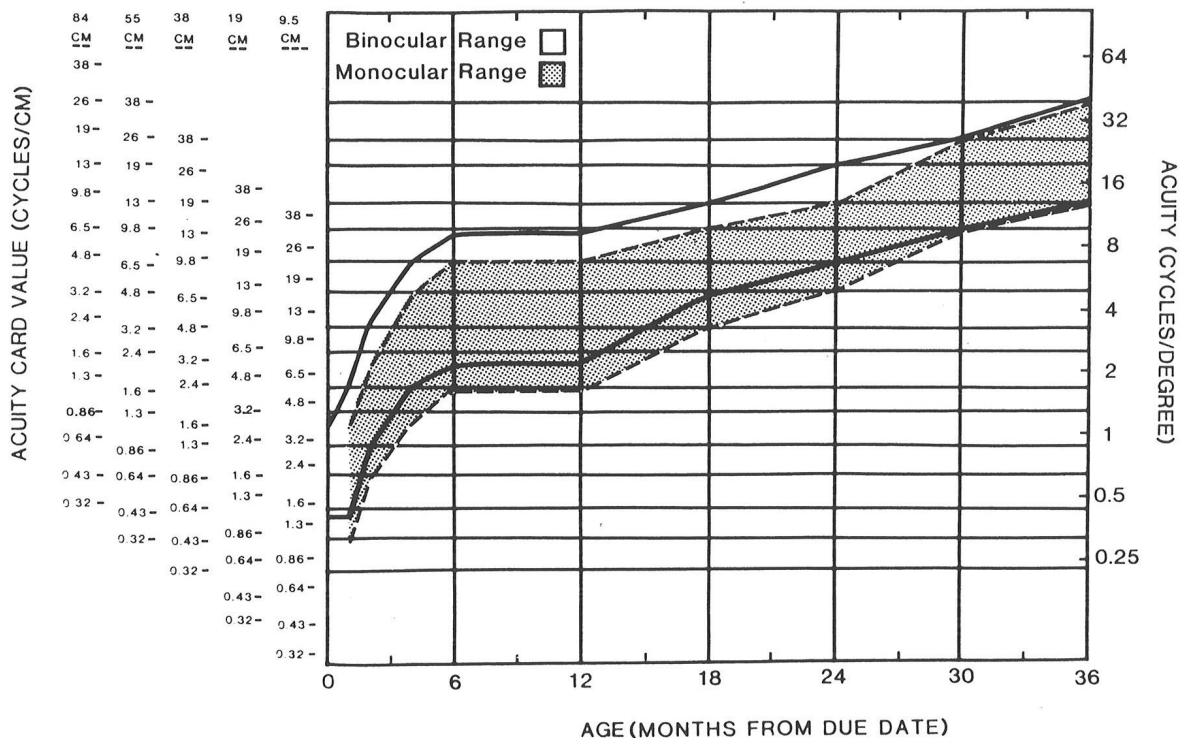
Medical Record Number _____

U=OU

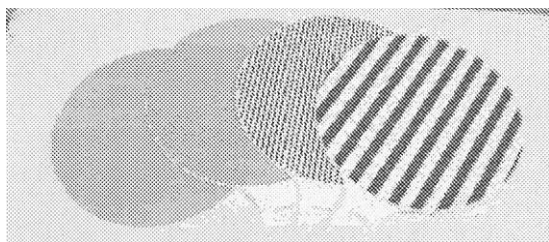
Date of Birth _____

Due Date _____

TEST DISTANCE



その他の縞視力カード検査



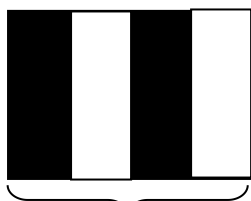
山本節:視能矯正学 P345 図 9-102



補足

縞視力の小数視力換算について

例) 2cycles/degree(°) 1° (=60') の中に白黒が計4本入っている。



1本の角度は何分？

$$60 \div 4 = 15'$$

視力は1/最小視角' なので

$$1/15 = 0.066 \dots$$

1本の縞幅' の逆数なので

$$\frac{2 \times 2}{60} = 4/60$$